

暮らしのSDGs 学習会

私たちの生活は、気候変動だけでなく、すべての動植物の多様性との共存バランスが保たれなければなりません。流山市も人口増加とともに住民に都合よく開発がされて、さまざまな自然環境が脅かされています。流山市はオオタカがすむ「都心に一番近い森のまち」を理念に2010年に「生物多様性ながれやま戦略」が策定され、市内の生物多様の現状の把握、良好な環境の回復や保全に取り組んでいます。

このような市の活動を改めて知り、私たちに何が出来るか、どのように行動すればよいか、皆様と一緒に学びましょう

<第197回 暮らしのSDGs学習会>

1. 日時=2024年4月12日(金) 13:30~15:30
2. 会場=流山市生涯学習センター(3F)大会議室
<http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html>
3. 内容=気候変動と生態系の危機に自治体と市民になにができるか
生き物の調査、みどりを増やす植樹活動、生物多能性のイベント
現在の生き物の環境
4. 講師=横田 輝雄(千葉県地球温暖化防止活動推進員、OBN会員)
5. 定員=18名(定員に達した場合は締切ります)。
今回もZOOM発信はありません。
6. 申込 =増永 弘(Tel:090-7819-9700、Fax:04-7158-3481)
E-Mail ko-zoei@shirt.ocn.ne.jp

主催	: 暮らしのSDGs学習会
実施	: 温暖化防止ながれやま(略称OBN)

<次回予定>

日時=令和6年5月10日(金) 13:30~15:30

会場=流山市生涯学習センター

内容=大雨災害、あなたの街のここが危ない

講師=吉永泰祐(OBN事務局長、気象予報士)